



## ミストスプレーヤー「たくみ」



平米当りの投下水量 25ml~40ml で行う散布作業は、溶剤を均等に撒くために気を使いがちです。ミストスプレーヤー「たくみ」で、誰でも極少水量散布が簡単にできるようになりました。肥料、除草剤、殺菌剤などの効果的な散布には最適のツールです。

# ミストスプレーヤー「たくみ」の特長

## 1. 散布箇所を選びません：

傾斜がきつくて乗用スプレーヤーが入り難く、また切り返しが難しいグリーンなどには最適です。アルミを使用することで乾燥重量は27kgに抑えることができました。散布面積に合わせて溶剤をタンクに入れて散布を行って下さい。前2輪、後輪はキャスターを利用し、回転は非常にスムーズにできます。キャスターは直進ロックがついていますので、誰にでも真っ直ぐ散布できます。

## 2. 散布面積：

タンク一杯で、40ml/平米の投下水量で約1,000平米への散布が可能です。ゴルフ場のグリーン面積を考慮しても、ワンタンクでワングリーンは問題なく散布可能です。ティーランドなどへのスポット散布には特に便利です。

## 3. 散布幅とスプレーノズル：

3分割されたブームを調整することにより、散布幅を選択することができます。最大2メートル、1.5メートル、そして最小1メートルまで、3種類の散布幅を選べます。グリーンへの全面散布には2メートル幅を選択し、グリーン周りのカラーへは幅の狭い散布幅を選択することが可能です。

ノズルの数は、左右2個、中央4個、合計8頭口です。付属キャップで02～08のチップが交換可能です。

(注：使用する頭口数に合わせてポンプの圧力を調整する必要があります。)

## 4. 肥料・薬剤散布：

極少水量散布用肥料や、除草剤散布、殺菌剤散布にご利用頂けます。肥料と薬剤の混合散布が簡単に可能になりました。

## 5. 散布水量とエンジンポンプについて：

噴霧器にはホンダ製4サイクル25ccエンジン付きポンプを搭載（マルヤマ社製）。散布水量は25ml～80mlまで調整が可能です。散布する資材に適切な水量に調整して散布作業が可能です。

## 6. 作業性：

散布水量の調整は、ポンプの圧力調整ダイヤルで行います。散布作業中は、圧力計で吐出圧力を視認することができます。散布作業のオン・オフは手元のレバーで行います。スロットル調整レバーも手元にありますので、他の芝草管理機材の感覚で操作が可能です。



散布幅 2m での作業



散布幅 1m での作業



# 取扱説明と散布ガイド

## キャリブレーション：

歩行速度メーターがついていますので、一定の速度で散布作業を行って下さい。推奨歩行速度は時速 5.0 km です。以下のチャートを参考に、歩行速度に合わせて吐出量を調整して下さい。

チャートは 1 頭口当りの吐出量を基に計算されています。吐出量は、1 頭口当りの 1 分間に出る水の量です。計量カップ等を用い計測して下さい。

吐出量の増減は、エンジン部の横にある丸い調整ダイヤルで調整して下さい。圧力を上げれば吐出量は増え、圧力を下げれば吐出量は減ります。

- 40ml/m<sup>2</sup>程度の極少水量散布の場合は、ダイヤルを 1 つ動かし「除草」に合わせて下さい。目安として、一噴口当りの吐出量が約 830~960ml/分程になります。
- 80ml/m<sup>2</sup>程度で行う土壌資材散布の場合は、ダイヤルを 2 つ動かし「|」（「除草」と「噴霧」の間）に合わせて下さい。一噴口当りの吐出量は約 2,500ml/分程になります。

更に、微調整する場合は、手押しハンドルの左横に設置されたスロットルレバーで行って下さい。

チャート：ノズル当りの吐出量を目安とした平米当りの散布水量									
チップ番号		圧力 (MPa)		吐出量 (ℓ/分)	歩行速度 (Km/時) と散布水量 (ml/m <sup>2</sup> )				
		停止時	吐出時		4.00	4.50	5.00	5.50	6.00
葉面散布 (ダイヤル①)	XR8003	0.35 前後	0.15	0.83	49	44	39	36	33
			0.2	0.96	57	51	46	42	38
土壌散布 (ダイヤル②)	XR8008	0.85 前後	0.15	2.23	133	119	107	97	89
			0.2	2.58	154	137	123	112	103

## 実際の散布上の注意

- 全ホールを同じ速度で散布するために、歩行速度（散布作業スピード）の選択には十分注意して下さい。歩行速度が遅すぎると、溶剤が不足することになりかねません。また、散布作業スピードが大きく変化すると、撒き斑の原因となりますので、散布作業を通して一定速度で作業して下さい。グリーンへの散布時、散布開始時と終了時の速度が大きく変わりがちですのでご注意下さい。
- ノズルの地上高は 30 cm に設定して下さい。
- タンク内の残量に注意をして作業を行なって下さい。
- 散布漏れは撒き斑として現れますので避けて下さい。均一な散布作業を心掛けて下さい。

## 散布作業後の手入れ

- 散布後は真水で、ブーム、タンク等スプレーヤー全体を良く洗い流して下さい。特に、ラインストレーナーは、よく洗浄して下さい。
- 3 か月に 1 回程度、ブームの両端のネジをはずし、ブーム内をよく洗浄して下さい。

## ゴルフ場におけるホール間の移動

一人で散布作業を行うためには、他の機材の運搬に使用している牽引車を利用すれば、非常に便利です。（もし適当な牽引車がない場合は、別売の牽引車（現在製作中）をお勧めします。）

散布作業例：

200 リットル程のタンクに予め溶剤を準備し軽トラック等に載せ移動します。散布対象のグリーンの面積が 500 m<sup>2</sup>であれば、「たくみ」に 20 リットルの溶剤を入れて散布作業を行います。終了後、「たくみ」を牽引車に積んで次のホールに移動すれば、一人で散布作業が可能です。グリーン一面の散布作業は約 5 分で終了します。「たくみ」の出し入れ、溶剤の充填を考えると、非常に短時間で散布作業が行えます。

40ml/平米散布で行う極少水量散布作業は、200 リットルで 5 千平米に対応します。従って、グリーン約 9 ホール分の面積に対し、人工一人で散布作業が可能となりました。肥料と薬剤の混合散布を行うことにより、さらに散布作業の効率を改善することができます。

## スペック表

装置外形寸法	(幅) 1900mm x (奥行) 約 1500mm x (高さ) 約 850mm (噴霧ブーム両端部折りたたみ時の幅 約 1000mm)
装置重量	約 27 k g (空重量)
動力散布機	4 ストロークエンジン方式
液剤タンク容量	約 45 リットル (12 ガロン)
装備品	直進ロック機能付自在回転輪 (キャスト)
	圧力計 (吐出圧力確認用)
	速度計
	ミスト散布専用ノズル 8 頭口 (中央部 4、両端部各 2 配置) 標準装備ノズル (角度 & サイズ) : #8003 (#02~08 が使用可能)

製造： 瑞穂機械製作所

使用部品： マルヤマ製作所、SDI、スプレーイングシステム社

販売元： フロラティンジャパン(株)

 フロラティンジャパン(株) 〒104-0042 東京都中央区入船 2-10-7 八弘ビル 4 階 ☎03-3552-4882	販売代理店：
---	--------